

台風第19号に伴う大雨によって、令和元年10月12日に群馬県富岡市内匠で甚大な土砂災害が発生しました。群馬県からの要請を受け、10月15日に土木研究所とともに砂防研究室長等2名を派遣し、現地調査を行い応急対策や警戒避難体制等について、富岡市長をはじめ群馬県及び富岡市の関係者に助言しました。



発生箇所の状況 (10月15日)



影響範囲の確認 (10月15日)



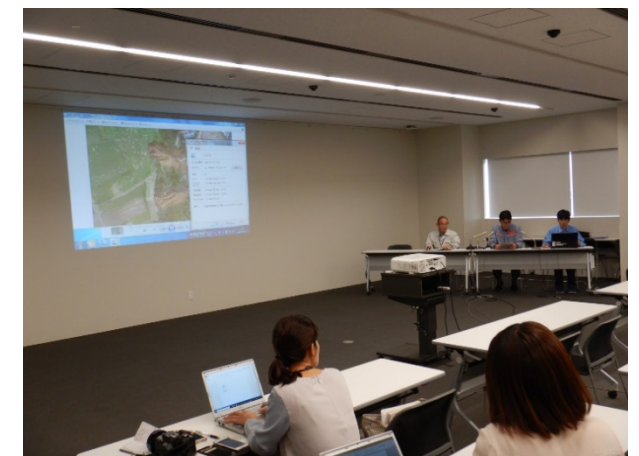
堆積状況の調査 (10月15日)



位置図



富岡市長への調査結果の説明(10月15日)



記者会見の様子 (10月15日)